

2013年9月特別賞

「牛乳って美味し」「牛乳が好き」という声が
 酪農に携わる私たちのいちばんの誇りです。
 私たちにとって牛乳は、
 大切な家族のような存在です。

牛たちは暑さに強いので
 夏には牛舎を扇風機で冷ましてあげます。
 寒さの厳しい冬には、
 飲み水をヒーターで温めてあげます。
 面を舐める時も消化のことを考え、
 与える飼料を決めています。

そろそろついでにひとの手間をかけること。
 牛たちは、たくさんミルクを出してくれます。
 そして、愛情をもって扱うことで、
 より美味しいミルクを出してくれます。

私たちはこれからは
 信州という豊かな自然に恵まれた地から
 牛たちに愛情を注ぎ、
 皆さんに「おいしい」と言ってもらえるように
 毎日、ミルクをばりつづけます。

毎日「おいしい」を
 信州の大地から食卓へ。

飼料価格の高騰と、急激な円安の進行により、平成25年7～9月期の配合飼料価格は史上最高値となりました。また、外国から輸入する乾草などの粗飼料価格も前年比で20%以上値上がりしています。
 乳牛は毎日、配合飼料や牧草20kg以上食べ、20～30kgの生乳を出します。飼料には生乳の生産原価の4割から5割を占めており、酪農家の経営は大きな打撃を受けています。
 消費者の皆様には「安全・安心・新鮮」な牛乳をお届けするために、価格の改定に対するご理解を心よりお願い申し上げます。

消費者の皆様へ牛乳・乳製品を安定的にお届けするため、平成25年10月1日より、飲用向け生乳価格の改定に伴い、製品の店頭価格が1000ml当たり96～10円引き上げとなります。
 皆様のご理解と信州産牛乳・乳製品への愛を込めて心よりお願い申し上げます。

東海酪連  JA全農長野  長野県乳業協会

2013年9月29日付 15段

東海酪連 JA全農長野 長野県乳業協会 [扱いながのアド・ビューロ / 制作 デザインカロ]